



平成 30 年 7 月 25 日

各 位

会 社 名 富士ソフトサービスビューロ株式会社
代表者名 代表取締役社長 佐藤 諭
(コード番号：6188 東証 J A S D A Q)
問 合 せ 先 常務取締役管理本部長 小木曾 雅浩
(TEL. 03-5600-1731)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成 30 年 5 月 9 日付けの「平成 30 年 3 月期決算短信〔日本基準〕(非連結)」において発表いたしました、平成 31 年 3 月期(平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日)の業績予想を下記のとおり修正することといたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成31年3月期 第2四半期累計業績予想数値の修正(平成30年4月1日～平成30年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	5,000	70	70	50	7.52
今回修正予想 (B)	5,000	185	185	136	20.15
増減額 (B - A)	—	115	115	86	—
増減率 (%)	—	164.3	164.3	172.0	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成30年3月期第2四半期)	4,616	129	130	90	40.29

2. 平成31年3月期 通期業績予想数値の修正(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	11,000	440	440	319	47.26
今回修正予想 (B)	11,000	555	555	405	60.00
増減額 (B - A)	—	115	115	86	—
増減率 (%)	—	26.1	26.1	27.0	—
(ご参考)前期通期実績 (平成30年3月期)	10,038	436	442	311	46.11

3. 修正の理由

【第2四半期累計業績予想の修正】

売上高につきましては、業績予想にて見込んでおりました新規受注を、官公庁のスポット案件の受注や企業年金基金問合せ業務の受注により当初業績予想を達成する見込みとなりました。

利益につきましては、新規のスポット案件の稼働率が予定を上回る見込みであること、BPO業務において作業内容の見直し等による生産性の向上が図れ原価低減が見込まれることなどにより、販売費及び一般管理費における人件費の増加や事業拡大に向けての投資費用などの増加を吸収し、いずれも当初業績予想値を上回る見込みとなりました。

【通期業績予想の修正】

通期の業績につきましても、当第2四半期累計期間の業績修正に伴い修正いたします。

※本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、発表日現在において当社が入手可能な情報に基づき作成したものであり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、様々な要因により予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上